

<海の生物>

- 1 時間
80分
- 2 場所
洪川港付近の浜
- 3 人数・班編成
40～100人程度・1班6人程度で編成（最大20班）
- 4 服装
帽子・体操服等の活動しやすい服・運動靴（濡れてもよい物）
- 5 準備物

青年の家が準備（ ）は数量		個人又は団体が準備	
個人	救命胴衣 (1)	個人	タオル（必要に応じて）
班	バケツ (1)		
	スクレイパー (1)		
	熊手 (1)		
	ゼッケン (1)		
	観察カード (1)		

- 6 その他
 - (1) 天候により研修を中止する場合がありますので、代替の研修を決めておきます。
 - (2) 同宿校の人数やプログラム編成等により、依頼研修として設定できない場合があります。
 - (3) 潮の高さが、おおむね100cm以下の場合に実施可能です。
 - (4) 研修生それぞれが課題を持って研修することをおすすめします。課題に応じた準備物があれば各校で準備します。

【海の生物マップ】



7 研修の流れ（自主研修での例）

内容	時間(分)	研修生の動き	引率者の動き・留意点
説明	5	<ul style="list-style-type: none"> ○救命胴衣を着用する。 ○用具について説明を聞く。 ○移動時の注意を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○救命胴衣を着用させる。 ○用具の準備をする。 ○移動時の注意を説明する。
移動	10	<ul style="list-style-type: none"> ○用具を持ち、班ごとに移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全に注意して移動させる。
観察・採集	35	<ul style="list-style-type: none"> ○注意事項を聞く。 ○観察・採集を始める。 ○分からないことを質問する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○危険な場所や生物について説明する。 ○生物を大切に扱うことを知らせる。 ○研修生の安全に気を付ける。 ○研修生の質問に答えたり、考えるヒントを与えたりする。
まとめ	10	<ul style="list-style-type: none"> ○採集した生物を持って集合する。 ○まとめの話を聞く。 ○生物を逃がす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○人員点呼、健康観察をする。 ○用具の点検、確認をする、 ○研修生が採集した生物について説明をする。 ○自然の大切さや楽しさに気付かせ、自然保護についても触れる。 ○採集した生物は逃がすようにする。
移動	10	<ul style="list-style-type: none"> ○青年の家に帰る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全に注意して移動させる。
片付け	5	<ul style="list-style-type: none"> ○貸出用具を足洗場で洗い、片付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○研修生が採集した生物について説明し貸出用具の点検・確認をし、所定の場所に返却させる。

